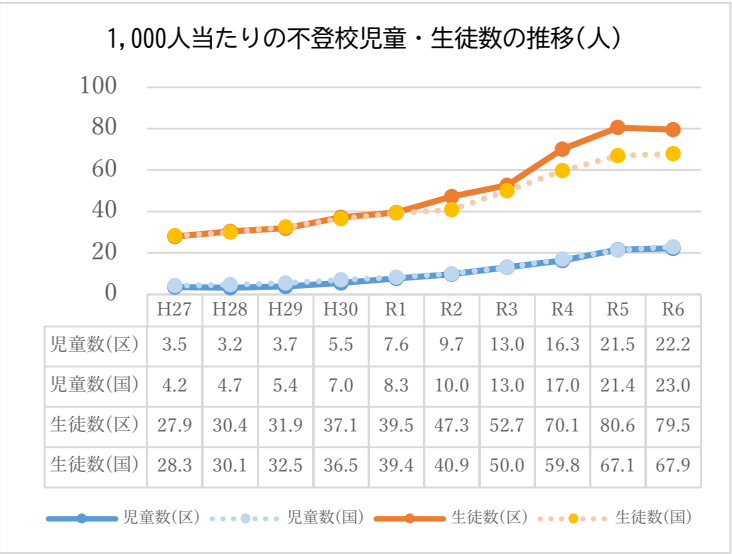
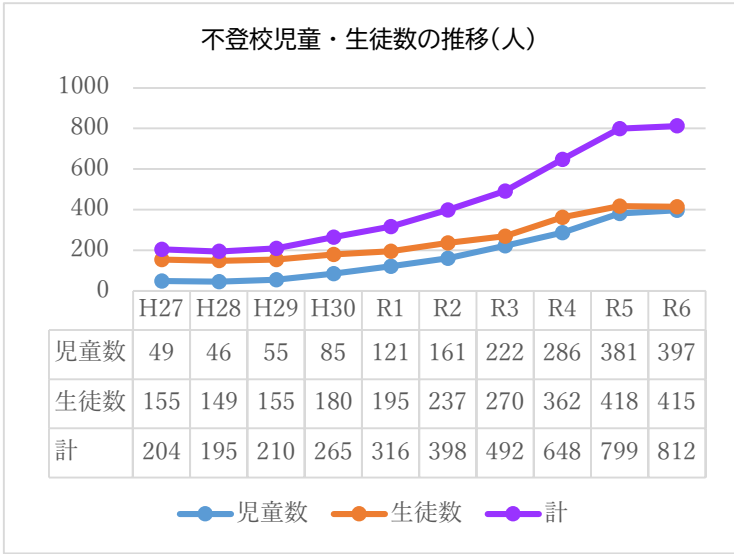


# 令和6年度 品川区立学校における不登校・いじめの状況について

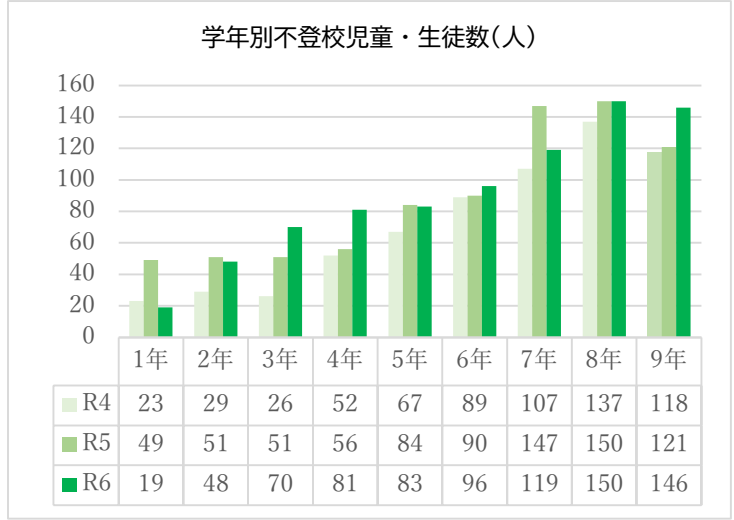
令和7年11月26日  
文教委員会資料  
教育総合支援センター

※資料中の区のデータは独自調査の数値を使用している。また、国の数値は国が公表した「令和6年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について」(令和7年10月)より引用した。

- 不登校児童数 397 人（前年度 381 人）、生徒数 415 人（同 418 人）、計 812 人（同 799 人）であり、1,000 人当たりの不登校児童数 22.2 人（前年度 21.5 人）、生徒数 79.5 人（同 80.6 人）である。
- 不登校児童生徒数は、過去最多となった。前年度と比較して、児童は微増、生徒は微減となった。

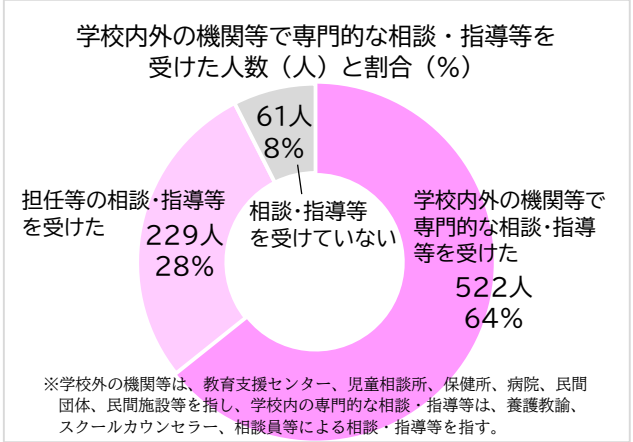


- 学年別不登校児童・生徒数は、前年度と比較して1・7年については大きく減少した。
- 生活リズムの不調、学校生活へのやる気、不安・抑うつが児童・生徒ともに上位を占めている。



- 不登校児童・生徒について把握した事実（上位5項目）
- （児童）
- ①生活リズムの不調に関する相談(82)
  - ②学校生活に対してやる気が出ない等の相談(81)
  - ③不安・抑うつに関する相談(77)
  - ④いじめ被害を除く友人関係をめぐる問題の情報や相談(49)
  - ⑤親子の関わり方に関する問題の情報や相談(43)
- （生徒）
- ①学校生活に対してやる気が出ない等の相談(79)
  - ②不安・抑うつに関する相談(78)
  - ③生活リズムの不調に関する相談(70)
  - ④親子の関わり方に関する問題の情報や相談(39)
  - ⑤学業の不振や頻繁な宿題の未提出が見られた(32)

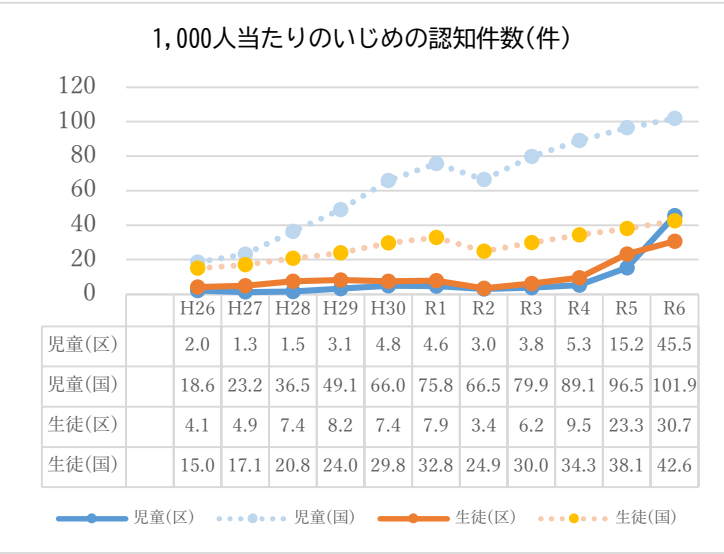
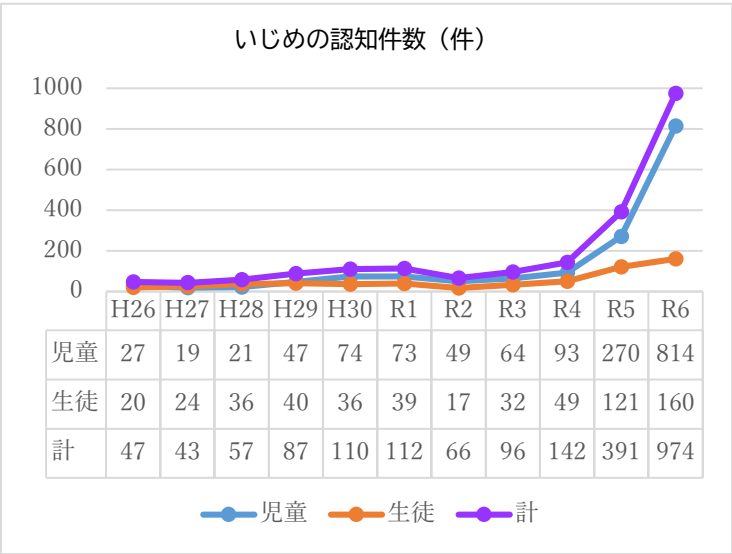
- 学校内外の機関等で専門的な相談・指導等および担任等による相談・指導等を受けていない不登校児童・生徒は 61 人（児童 32 人・生徒 29 人）で不登校児童・生徒全体の 8 % である。
- 教育支援センター「マイスクール」の利用者は 88 人で、不登校児童・生徒全体の 10.8 % である。



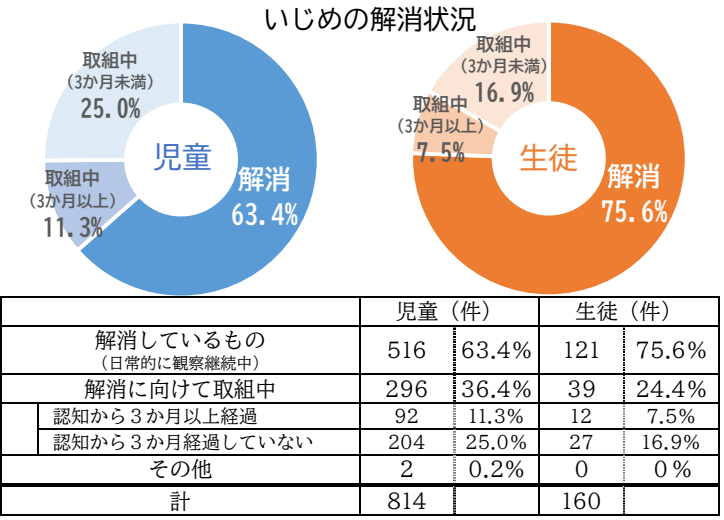
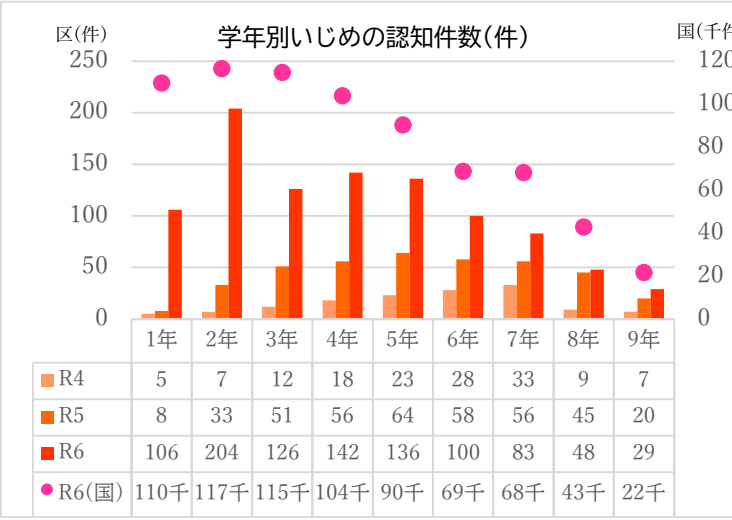
教育支援センター（マイスクール）通室者数（人）

	3年	4年	5年	6年	児童計	7年	8年	9年	生徒計	合計
五反田	-	-	2	1	3	6	9	7	22	25
浜川	-	-	-	-	-	2	4	2	8	8
八潮	2	1	4	2	9	2	4	6	12	21
西大井	6	3	5	3	17	6	4	7	17	34
計	8	4	11	6	29	16	21	22	59	88
	1.6%	1.0%	2.8%	1.5%	7.3%	3.85%	5.1%	5.3%	14.2%	10.8%

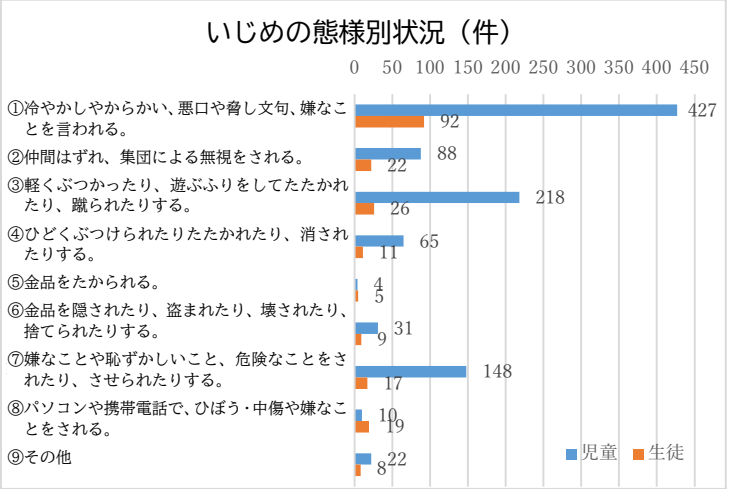
- いじめの認知件数は 974 件（児童 814 件、生徒 160 件）、前年度より 583 件（149%）増加している。
- 児童・生徒 1,000 人当たりの認知件数は児童 45.5 件、生徒 30.7 件である。



- 学年別いじめの認知件数は、全学年で前年度より増加している。また、国と比較して低学年での認知件数が少ない傾向がある。
- 児童は 6 割、生徒は 7 割以上のいじめについては解消しており、日常的に観察を継続している。



- いじめの態様については、「冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、・・・」が最も多い。



- いじめの重大事態の発生件数は 5 件である。
- 全件とも 2 号(不登校)重大事態に該当する。

